

専門教育科目

講義科目

基本/OCR

授業科目名	人事管理論	科目コード	配当年次	単位
担当教員	横溝 岳	EJ53	3・4	2

#### 科目の概要

人事管理とは、人材の採用、配置、異動、評価、報酬の決定等を通じて、人材の育成と活用を図るための管理の諸活動である。1980年代に日本企業が強い国際競争力を実現できた要因の一つに洗練された人事管理があると言われている。しかし、グローバル化が進み競争が激化した現在の経営環境で、従来型の人事管理を変革する必要にも迫られている。

本科目では、上述の企業を取り巻く環境の変化を踏まえたうえで、歴史的経緯、労働市場等の環境条件、そして国際比較の3つの視点から日本型の人事管理の仕組みおよび背景となる理論を学習する。

#### 科目の到達目標

- ①人事管理の全体像を踏まえたうえで、採用、配置、異動、評価、報酬の考え方と仕組みを相互に関係づけながら説明することができる。
- ②重要な経営資源である人材を活かすには、どのような仕組みと運用が必要なのか、自身の身近な事例に当てはめて具体的な施策を立案できる。

テキスト 『人事管理入門』今野 浩一郎, 日経文庫, 2008年

#### テキストの読み方

- ①各章の本文を読む前に、各章の要約を読み、テーマを押さえること。
- ②要約の裏頁にある本文の構造図を確認し、自分なりの疑問点を明確にすること（書き出すとよい）。
- ③序章の「人事管理の視点」およびI章の「社員区分制度と社員格付け制度」は、人事管理の総論（全体像）なので、特に丁寧に読み込み、何度も読み返すこと。
- ④II章以降は「採用」、「配置と異動」等各論になるが、各論間の関係性を意識して読み進めること。
- ⑤自身がよく知る組織を具体的にイメージして読むことにより理解が深まる。

#### 単位修得の方法

レポート課題を提出し、60点以上であれば合格となり、科目修得試験を受験できる。科目修得試験の得点が60点以上であれば合格となり、評価が確定し、2単位を修得できる。